

【中津地区】◆各会場で寄せられた主な意見とそれに対する市の見解

問	<ul style="list-style-type: none"> ・一票差とはいえ、議会で決まったことだからといって計画を強行したことはいただけない。 ・どうして文化的な事業を、強行という非文化的な方法で行っているのですか。 ・もっと時間をかけてやってもよかったのではないですか？
答	<ul style="list-style-type: none"> ・今まで説明が足りなかった部分は申し訳ありませんでした。今後ともご協力をお願いします。
問	<ul style="list-style-type: none"> ・今の図書館を改修するとか方法はいろいろあったはずですが、どうして新たに建てることを選んだのですか。
答	<ul style="list-style-type: none"> ・今の図書館はご承知のように手狭で、これ以上の蔵書や、学習やボランティア、イベントなどの活動スペースの確保はできません。 ・このような現状に対し、以前から市民の皆様様の図書館建設に対する要望が根強くありましたが、国や県の補助金は使えなかったため、市の財政的な問題から建設は見送っていました。 ・今回、中心市街地活性化基本計画の認定を受けたことで県や国の補助金等を活用できることとなり、市の少ない予算で必要な大きさの図書館が建設できるようになったためです。
問	<ul style="list-style-type: none"> ・今は読書をする人は非常に少ない状況です。新たに建てても利用者が増えるのでしょうか。
答	<ul style="list-style-type: none"> ・今までは図書館といえば読書をするところ、というイメージでしたが、新館は読書だけでなくさまざまな人の憩いの場になるように、と考えています。 ・例えば、お年寄りの方はデイサービスのついでに寄っていただくとか・・・そんな図書館でありたいと考えています。
問	<ul style="list-style-type: none"> ・私も図書館はみんなが集える場所になればいいと思っています。 ・展示室は、市民展などの一般市民の作品の展示にも使えないでしょうか？
答	<ul style="list-style-type: none"> ・展示室は専用のセキュリティを施し、温度や湿度管理もできるようになっており、小さな美術館ともいえるスペースになっています。 ・展示室には、前田青邨画伯や、熊谷守一画伯など国宝級とも言える本物の作品を展示する予定です。 ・市民ギャラリーでは、市民の皆さまの生涯学習活動による作品の展示場所として活用いただけます。また、講演会や研修会など、交流スペースとしても使用いただけます。 ・今の図書館は貸出中心のサービスを行っていますが、今後は本の貸し出しだけでなく、交流も大切な役割となって来ます。 ・全国的にも、今の図書館は「交流」ということが一つキーワードとなっており、新図書館でもこの「交流」を一つのテーマとしています。
問	<ul style="list-style-type: none"> ・中津川市立図書館には専門書が少なく、恵那市立図書館で借りたりします。新しい図書館では、恵那の図書館より蔵書を増やしてほしいです。

答	<ul style="list-style-type: none"> ・ 中津川市立図書館は、絵本や小説などは多いのですが、ご指摘の専門書が少ないのが現状です。 ・ 現在は狭くて蔵書数も増やせませんが、新図書館では蔵書も増えますので、バランスも考え選書をしていきますので、ご希望などもリクエストして下さい。 ・ 蔵書数については、恵那市の図書館は蔵書可能数が開架10万冊、閉架10万冊の合計20万冊と聞いています。 ・ 中津川市は現在開架8万冊、閉架6万冊で合計14万冊と、恵那市よりも少ないのが現状です。 ・ 新図書館では、中央館だけで開架14万冊、閉架8万冊、合計22万冊、現図書館の閉架6万冊を含め、中央館が28万冊となります。 ・ 蛭川の済美図書館や公民館図書室なども合せると、中津川市全体で42万冊を持つことになり、ネットワークで市内どこでもスムーズに借りられるようにしていきます。
問	<ul style="list-style-type: none"> ・ 図書館の蔵書数が図書館の良さとかを表しているわけではありません。 ・ ネットワークでつながっているので、どこに住んでいても、どこの資料でも手に入るわけではありませんか。
答	<ul style="list-style-type: none"> ・ その通りです。どこにでもある本が何冊もある必要はなく、中津川市にしかない本や郷土資料などの充実を図っていきたくと考えています。
問	<ul style="list-style-type: none"> ・ 2階に閲覧席はありますか？
答	<ul style="list-style-type: none"> ・ 2階には、新町通り側に面した窓際にも、閲覧席は沢山あります。 ・ 持ち込みパソコンなどの使用も、館内どこでも自由です。 ・ 新図書館の閲覧席は、建物全体で約250席あり、個人用やグループ用など、用途に合わせてお使いいただけます。
問	<ul style="list-style-type: none"> ・ 開館時間が延びるのはうれしいです。
答	<ul style="list-style-type: none"> ・ 新図書館では、1日当たり1時間半の開館時間延長を予定しています。 ・ 国内には24時間開館している図書館もありますが、それには相当のスタッフの数が必要です。 ・ 新図書館は22人体制となりますが、この人数では今より1日当たり1時間30分の延長がぎりぎりの開館時間です。
問	<ul style="list-style-type: none"> ・ 職員だけではなく、ボランティアを募集したらどうですか？
答	<ul style="list-style-type: none"> ・ 今、「図書館くらぶ」というボランティア団体がとてもよく協力してくれています。 ・ ボランティアさんなしでは仕事が回らないような、そんな状態です。 ・ ボランティアのみなさんは、自分の仕事などの合間を縫って来て頂いているので、「何時から何時まで来てください」とこちらからは言いにくいものがあります。 ・ 今はボランティアさんに活動いただける専用の部屋もないので、実際の活動にあたっては、館内の片隅とか、大変不便をかけているところです。 ・ 新図書館には「ボランティア室」や「作業室」というものができますので、ボランティアの皆さんにも活動しやすい環境が整います。

問	・今の図書館は、なくなるのですね？
答	<ul style="list-style-type: none"> ・そうです。 ・今の図書館でも、閉架書庫はそのまま残し、日常的には使わないけれども保存をしておかなければならないような貴重な資料などをそこに保存します。 ・閉架書庫以外の、現在市民の皆様にお使いいただいているスペースですが、例えば公民館の一室とか、中津事務所の一室とかで使用しようと考えていますが、市全体ではまだはっきりとは決まっていません。
問	・「交流」がテーマということで、仲間内でちょっと集まって会議ができるようなスペースなどもできるのでしょうか。
答	<ul style="list-style-type: none"> ・1階にミーティングルームが2部屋、多目的室も大小の2部屋を設置予定です。 ・使用料については、現在検討中です。
問	・子ども向けの手作り教室を開きたいと考えているのですが、参考にできる図書が少ないと感じます。
答	<ul style="list-style-type: none"> ・図書館はネットワークでつながっていますので、必要な図書は全国、また場合によっては外国からも取り寄せることができます。 ・カウンターでどんどんリクエストしてください。 ・今の図書館は少し専門書が少ないような印象を受けます。 ・新図書館では専門書をもう少し揃え、蔵書も充実させていきます。 ・欲しい本の相談などのレファレンスサービスは、司書の本来やらなければならない仕事です。遠慮せずにどんどん司書を使って、皆様で育ててください。